

## 第9回 横G倶楽部 報告書

日 時:平成24年3月4日(日)12:30~14:00

場 所:横浜市玄海田公園バーベキュー場

メンバー:ふんころがし、ひなどり、メカゴリラ、とのさまばった、カクレクマノミ、カビパラ、ことりちゃん、カメレオン、コアラ、ナナホシテントウ

見学者:あっ!!

### 活動内容

今回は、満を持しての「シュールストレミング」です!

何とか天気はもって曇りだったものの、野外は10度を下回る寒さ。

バーベキュー場には全部で20のテーブルがあり、私たちの他には若者男女の1グループが離れたところにいるだけでした。バーベキュー場のおじさんに「寒い中、来てくれてありがとう」と言われましたが、心の中は「これからご迷惑をおかけします」と申し訳ない気持ちでいっぱいです。



薄切りライ麦パン、クラッカー、サワークリーム、マヨネーズ、チーズ、スライスしたタマネギ、ジャガイモ、トマト、キュウリ、飲み物を自分たちのテーブルに並べた感じは、おしゃれなピクニックです。

が、用意のいい人たちが早速レインコートを羽織り始め、何だか怪しい雰囲気になってきました。



みなさんの到着を待って、13時過ぎ、テーブルを囲み「G食倶楽部の誓い」を読む姿は怪しさ満点...お客さんが少なかったのが幸いでした。



開缶は、オペ用の手袋を持参されていたひなどりさんが行ってくれました。大事をとって袋の中で開けてもらい、「プシュ!」と汁が少し噴き出しました!!

においは...確かに「くさい!」。くさいにおいが辺りに広がります。見た目はそんなにドロドロしてなくて、ニシンの開きの形が保たれていました。

シュールストレミングは主にスウェーデンで食べられている、塩漬けニシンを缶の中で発酵させたもの。飛行機では、飛行中の気圧低下により内圧の高い缶が破裂する恐れがあるとして、空輸禁止措置が取られています。船による冷蔵輸入が合法ですが、輸入自由化はされておらず、輸入割当制度が取られています。



パンに、野菜やマヨネーズなどと共に、割り箸で小さく分けたシュールストレミングを乗せ、食べてみます...

においはその頃にはあまり気にならなくなっていました。味は「塩辛い、少し腐った感じもあるかな」と、珍味としていけると思いました。「おいしい」とは言えませんが...



納豆の  
18倍の臭さ

でも、いける人といけない人があったみたいで、いけない人はおしゃれなピクニックの食材でサンドイッチを作って食べていました。

途中、ふんころがしさんの提案で、向こうのグループに「世界一くさい缶詰があるんですけど、一緒に食べませんか」と声をかけてみることになりました。

若者男女の何人が私たちのテーブルに近づいてきて、「くさ！」と。ずっと缶の近くにいると鼻が慣れてきたのか、時折、おそらくは微妙な風の関係でしかくささを感じていなかったのですが、テーブルの半径3メートル以内は、臭気が立ち込めていたのでしょう。



男性が1人挑戦してくれましたが、すぐにリバーズしに行ってしまったみたいです。お気の毒に...

これだけの大きさ( )を一気に食べると、舌がしびれるらしいです。ただ、寒さで手を赤くしながら、寒冷蕁麻疹も出しながら、という過酷さがありました。

何とか食べれる人で完食しました！



ゴミはバーベキュー場のおじさんが処分してくれると言うので、水洗いした缶をゴミ袋に入れて持って行き「すみません、くさいんですけど」と渡しました。おじさんは善良さがにじみ出る人で「もう帰るの？肉食べれた？」とゴミ袋の中のおいにはまだ気づいていないようでした。心の中で「肉ではなかったんですけど」と思いつつ、お礼を言ってバーベキュー場を後にしました。

たまに出るゲップがくさくて...でも冷静にそのにおいを分析してみると、「塩・魚・腐敗のミックスしたにおいのすごい強いやつ」かなと思いました。食べてるときにうっかりついてしまった指のくさは、ウェットティッシュでは取れませんでした。自宅でもハンドソープで洗ったら取れました。

ちなみに、私も何切れか食べましたが、翌日の排泄物のにおいはいつもと変わらなかったと思います。また、翌朝は大雨が降ってくれたので、バーベキュー場のテーブルに飛び散っていたシュールストレミングの汁もきれいに洗い流されただろうな、と安心しました。

報告：ナナホシテントウ